

を提出、内示は、3月の中旬と聞いている。補助対象は、官民共同、地域間連携、政策間連携、3つを兼ね備える実施計画で申請をしている。

前野由和議員
地方創生費、補正額8千万円の主な内容は。

田坂仁志副町長
農業分野による仕事の創生、林業分野による仕事の創生、安定した仕事を創生して移住定住に結び付けていく。地域間連携では、民泊の推進を嶺北3町1村、高知県を交



高知おおとよ製材

えた広域間連携を予定

前野由和議員

清掃センターの修繕、改修工事が必要だと聞いているが、その間のゴミ処理等についての準備、対応はできているのか。



好永公一 副町長

基幹改良ということとで、工事期間は6カ月間をみている。その間、南国市にある香南清掃組合に処理をお願いするよう



嶺北広域清掃センター

にしている。分別収集等については幹事会で検討中である。



渡辺則夫 議員

森林組合運営貸付金は、どういう条件で、いつまでの期間に貸し付けられるのか。



三谷 淳 プロジェクト推進室長

貸付金は工事費の前払い金ということで貸付をし、公表されている財務大臣の定める金利で、期間は1年契約としている。

藤丸高德議員
消防施設費、防火水槽4基の設置予定場所は。



宮内伸彦 総務課長

刈屋地区、上桃原地区、西土居地区、八畝地区で計画している。

渡辺則夫議員

国保会計について、法定繰入以外に一般財源から繰り入れをしないと予算が組めなくなると聞いたが、来年、再来年に向けた国保会計の今後の見通しは。



今井達也 住民課長

基金が不足した場合、国保税の改定及び法定外繰入等について、平成27年度の決算を精査して平成28年度に検討していく必要がある。



農業委員会委員

農業委員会会長



大豊町小川44番地

小お川がすすむ

岩崎憲郎町長
教育委員会を含めた町全体では0.93%の達成率となっている。雇用努力をしてきたが、現在において1%に満たないという状況であり、今後とも努力をしていく。



大豊町社会福祉協議会

問 障害者差別禁止法制の具体化を問う

答 社会福祉全般の中で取り組んでいく

前野由和議員
障害者差別解消法と改正障害者雇用促進法が4月1日から施行される。法定雇用率が義務付けられており、5年ごとに検討される。平成25年4月から30年3月までは地方公共団体は2.3%、教育委員会は2.2%となっている。町の現状を聞く。

前野由和議員
障害者差別解消支援地域協議会を組織できるとなっている。設置は、条例を根拠とする必要はなく、自治体規模によって、共同組織や多様な形態が考えられるとされているが、町には存在し機能しているのか。

人事

固定資産評価審査委員会委員の選任



大豊町八畝45番地

三み谷たひろ

農業委員会委員の選任（議席番号順）

大豊町八畝45番地	大豊町佐賀山32番地	大豊町西峰887番地2	大豊町梶ヶ内442番地	大豊町小川441番地	大豊町中村大王1859番地	大豊町穴内2914番地	大豊町永淵485番地	大豊町立川上名905番地	大豊町柳野31番地3	大豊町大平94番地
三み谷たひろ	宇う藤と誠と朗と	信のぶ高たか昭あき男お	桑のむ高たか安やす男お	小お川がすすむ	小お笠原ただし	都つ築と利と夫お	北きた村むらと治と仁と	宮みや川がわと利と重と	北きた村むらと栄と治と	三み谷た清と吉と

岩崎憲郎町長

重複する課題も多くあり、人権相談、行政相談、社会福祉協議会等と、共同しながら社会福祉体制全般の中で総合的に対応している。

前野由和議員

高齢者施設で、虐待や殺人事件が発生し、社会にショックを与えた。介護施設の担い手不足からくる虐待や、老老・認認介護、心中など社会に投げかけられた問題、課題は重く大きい。ナチス政権下で実施された「T4計画」の調査報告がテレビ放映され、社会や国のために役立つ者と劣っている者という物差しをつくり、安楽死を、本人や社会・国家のためとする思想であった。障害者や高齢者など、社会的弱者への差別意識を取り除いていく努力を怠っては大きな過ちを繰り返すことになるのでは。

岩崎憲郎町長

障害者基本法の理念に基づいて共生社会を目指し努力していく。

問 町の未来予想図「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における課題を問う

答 課題は大きい積極的に取り組む

前野由和議員
総合戦略策定における委員の構成は次代を担う若い世代、移住者、NPOの意見を反映できる人選になっているか。

岩崎憲郎町長

総合計画ゆとりすと力